

てんしんらんまん
天真爛漫
情報誌
じょうほうし

イ/セント 179号

2017年10月8日(日)号 200,000部発行 新聞折込

清水区、清水区由比・清水区蒲原 100,000部 / 葵区・駿河区 80,000部 / 富士市 20,000部

配布方法 新聞折込・施設150ヶ所設置配布・一部ポスティング

総合印刷業・イベント業・広告代理店 / 佐野印刷株式会社 ☎054(368)4461 054(368)4481
〒424-0846 静岡市清水区木の下町111 E-mail shimizu@sano-printing.jp
http://www.sano-printing.jp

地元で創業37年の実績。経済効果の追求。

●ポートライセンススクール キャンペーン実施中 詳しくはコチラ▶▶

スルガマリンサービス

1級: 来校4日 2級: 来校3日で取得可能 水上バイク: 来校2日 ☎0120-017-120

実技講習会場 清水マリーナ 学科講習会場 折戸マリーナ



平成28年6月に開院致しました。



診療科目 小児科
休診日 水曜・土曜日午後/日曜日/祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:30~12:00 受付11:30まで	○	○	○	○	○	○
14:00~15:30 予防接種/検診	○	○	—	○	○	—
15:30~18:00 受付17:30まで	○	○	—	○	○	—



かどたこどもクリニック

〒424-0052 静岡市清水区北脇 580-1
TEL 054-344-1180

院長 / 門田 景介 (日本小児科学会 小児科専門医)

かどたこどもクリニック 検索

海や自然にもっと親しもう! 海のみらい静岡友の会

ちきゅう特別公開

キッズセミナー
「海の生き物の子ども達の観察会」

JAMSTEC
平理事長特別講演会

キッズセミナー
「ミスウオが伝えたいこと」

静岡・甲府交流事業
JAMSTEC見学ツアー

写真提供 / 静岡新聞社・海のみらい静岡友の会事務局(静岡商工会議所)

2017年 10/21(土)・22(日)は 興津があつい!

シズラも遊びにくるよ!

清見寺

10/21(土) 潮音閣にて
☆金 両基と語る会 10:30~
☆通信使 ゆかりのお弁当(要事前予約 3,500円)
☆ポジャギ展示 ※拝観料含む

清見寺ライトアップイベント
韓国舞踊団 19:00~19:20

10/21(土) 清見寺宝物館 特別展示
22(日) 10:00~16:00
「記憶遺産登録遺物」について
11:00 13:30 講師: 渡辺康弘氏・小幡倫裕氏

10/22(日) 日本茶道と韓国茶礼の饗宴
10:30~15:00
朝鮮通信使と駿河の国代官との交流再現
12:00~

興津生涯学習交流館

10/21(土) 10:00~15:00
気分は朝鮮通信使!? ワークショップ

- ☆君も朝鮮通信使に変身
- ☆目指せ朝鮮通信使博士(クイズ)
- ☆朝鮮通信使の道をたどれ(すごろく)
- ☆サムルノリの達人・和太鼓の達人
- ☆漢詩って難しい?
- ☆韓国のお面ぬり絵
- ☆藤枝宿・興津宿「おもてなし料理」展示
- ☆日韓のお茶とお菓子のふるまい(300名)
- ☆再現料理「蕎麦切り試食」(100名)

交流館西側広場にておきつマルシェを開催

坐漁荘

10/21(土) ひと夜かぎりのライトアップ
興津の夜の物語
18:00~20:30
ライトアップイベント
草薙マウンテンボーイズ
18:20~18:50 19:30~20:00

10/22(日) 大正ロマン IN 坐漁荘
謎解き探検 10:30~15:00
変身処 11:30~14:00

実施団体 朝鮮通信使 興津保存会
NPO法人AYUドリーム

お問い合わせ先 NPO法人 AYUドリーム
☎054-369-1154

市民参加で、楽しく学ぼう海のこと

スゴイ海が身近な静岡市

みなさんは海に関心がありますか？

最近ではテレビでも海に関する様々な特集が組まれるなど、海への関心は高まってきています。

今回のイノセントでは、そんな海の魅力に近づける

「海のみらい静岡友の会」をクローズアップします。

この特集を読めばきっと海への興味が湧いて、海のことを知りたくなりますよ。

「海、つながる、市民と世界」

海がすぐそこ

静岡市清水区

今、日本の周辺の海では「燃える水」と言われ将来のエネルギー源として期待される海洋資源「メタンハイドレート」が見つかるなどメディアが度々話題にすることで国民の関心が高まっています。

静岡市清水区は国際貿易の玄関口となる清水港を有し、港の向こうには日本屈指の「駿河湾」が広がっています。そこは日本一深い湾として、シラスやサクラエビをはじめ豊富な水産資源の宝庫と知られているだけでなく、南海トラフの起点として海底活動の研究対象としても世界中から注目されています。

このようなスゴイ海がすぐ近くにある静岡市では清水港に海洋文化拠点施設の設置を検討しています。そこで昨年、市民にとって海をもっと身近に感じてもらうようと静岡商工会議所が「海のみらい静岡友の会」を発足しました。会では現在様々な事業を通じて海への理解を深めています。



▲エフエムしみず「マリナル清水」のビュースタ前からの「ちきゅう」。昼夜、違う姿を見ることができます。

ここがスゴいぞ、清水港

清水港湾道路や静岡バイパスで清水区興津・袖師付近をドライブしていると、まるで大きな「やぐら」を乗せたような船が岸壁に停まっている姿を見る機会が多いと思いませんか。夜になればまばゆい照明が船体を真っ暗な海上に浮かび上がらせ、その姿はさしずめ巨大なクリスマスツリーのように見えます。このインパクトのある船体に興味を抱いた多くの市民が関心を寄せて

います。

これは国立研究開発法人「海洋研究開発機構」（JAMSTEC・ジャムステック）に所属する地球深部探査船「ちきゅう」です。

この船は世界最高の掘削能力を持ち巨大地震のしくみ、生命の起源、将来の地球規模の環境変動、新しい海洋資源の解明などをミッションに活動し、たびたび清水港に寄港・停泊しています。まさに海洋研究技術の粋を集めたと言っても過言でないような船が地球規模の研究のために清水港を起点に活動

海のみらい静岡友の会 発足について

さて「ちきゅう」の事を念頭に置いて、「海のみらい静岡友の会」に話を戻しましょう。

まずは設立までについて友の会事務局（静岡商工会議所）にお話を伺いました。静岡商工会議所の海洋文化拠点づくり推進特別委員会では、市の目指す海洋文化拠点に向けてソフト面では何か出来る事はないかと検討し、まずは市民の海への関心を高めてもらうことを考えました。早

楽しく学べる海のこと

普及・啓発するとともに、将来における海洋文化を担う人材育成を図ることを目的に「海のみらい静岡友の会」を昨年5月に設立しました。現在会員は一般市民が約260人に企業が約80社参加、JAMSTEC、東海大学、東海大学海洋学部博物館等の事業協力を受け、市民を対象とした様々なセミナーや見学会などを開催しています。

海のこと

それでは実際の「友の会」の活動とはどのようなものでしょうか。事業に参加し、その様子を声で伝えているエフエムしみずの番組「日曜ネイチャーランド」のパーソナリティー・岩崎光美さんにお話を伺いました。

自身も会員であり7年前に行われた「ちきゅう」の

一般公開に参加したことから海や港、JAMSTECに興味を持った岩崎さんは番組で自然の楽しさと同時に厳しさ、そして可能性、さらに清水ならではの身近な海洋資源、海の素晴らしさを伝えて

「友の会」の魅力はまず、各分野の専門家から普段は聞く事が出来ない話を直接聞くことができることです。専門家の話は子どもから大人まで夢中になること間違いなしです。小学生は保護者と一緒に参加されるケースが多いですが、興味がある中・高・大学生や大人のみさんにもぜひ積極的に参加されることをオススメしたいと思います。

また、何と言っても会員ならではの体験として嬉しいのは「ちきゅう」の乗船・見学ができることです。まさに船名のとおり「地球を凝縮」したような船の実態を見れば驚くことがいっぱい



- ① 静岡・甲府交流事業JAMSTEC見学ツアー
- ② 静岡・甲府交流事業 ちきゅう・海洋体験ツアー カヌー体験
- ③ キッズセミナー 「ミズウオが伝えたいこと」ビーチコーミング

「海のみらい静岡友の会」について詳しくはホームページまたは、今号の4面をご覧ください。ホームページ→ <https://www.umi-mirai.jp>

76.3MHz エフエムしみず 76.3MHz

日曜ネイチャーランド 日曜日/10:00~12:55

番組内で放送されるコーナー「海のみらいふしぎ探検隊〜JAMSTEC海の研究所」ではJAMSTECの活動状況や地球深部探査船「ちきゅう」に関する情報の他、ここでしか聴けない「海のみらい静岡友の会」の最新情報もお送りします。放送は10:35頃〜、ラジオで聴けないあなたもインターネットラジオ・サイマルラジオ、でもお聞きいただけます。詳しくはマリナルホームページをご覧ください。ホームページ→ <http://www.mrn-pal.com/>

友の会」に入ること

ここでしか聞けない話は貴重な体験になるばかりか、海への理解が深まって行きます。中には市外から毎回参加される熱心な親子もいらっしゃいます。内容は子どもから大人まで聞き入れれば興味が湧くことばかりなので、とても楽しめると思います。

清水港に「ちきゅう」が停泊している時はその姿を清水港の日の出にあるマリナターミナル2階のマリナルビューースタジオ前のラウンジで見ることができ、ぜひ一度見に行ってみてはいかがでしょうか。（停泊する岸壁がでしよう。）

こうして楽しく海の魅力を学んでいるうちにきっと海を身近に感じてくると思いますが、普段は海岸を歩くことはほとんどない」との事でした。また8月に開催された山梨県甲府市民向けの清水港・港湾海洋体験ツアーに同行したところ「海を初めて見た」と歓声を上げる子どもたちがいたことに驚きました。彼らに感想を聞くと「海は青かった」とか「（海から）独特のにおいがした」との答が返ってきたのがとても印象的でした。また、少し踏み込んで海に興

味のある大人の方に話を聞いたところ「しんかい6500（年配の方には「しんかい2000」の方が馴染み深いかも知れませんが）」は知っていても「ちきゅう」は知らないとの声が多くありました。（静岡に住んでいる）自分からしてみれば海は身近なものだと思いましたが、今の子どもたちにはそうでもないと言ったことが分かった瞬間でした。今はネットを使ってすぐに調べて知識だけは得ることができ、実際にみる・聞く・体験することが改めて必要だと思いました。

は立ち入り禁止なのでご注意ください。私は常にレイチェル・カーソンの「センス・オブ・ワンダー」を引用して「外に出掛けて感性を磨くことが大切です」と番組で語りかけてきました。番組ではリスナーの皆さん「きっかけ」を投げかけることで、興味を持っていただき、自分で考えることになってくれれば嬉しいと思います。これからも「友の会」の最新情報を紹介して行きますので放送を楽しみにして下さい。

イノセントからひと言

海は静岡市民にとって近いはずなのに意外にも身近に感じられていないようです。まずは地元市民が興味を持って理解することで次世代を担う子どもたちに繋いでゆけるのではないのでしょうか。大人の皆さんは子どもの頃、磯遊びや海水浴に夢中になった気持ちを思い出して、もう一度、海に触れてはいかがでしょうか。イノセントも「海のみらい静岡友の会」を応援して行きます。

海のみらい静岡友の会からのお知らせ

海のみらい静岡友の会、日本船舶海洋工学会海洋教育推進委員会、海洋研究開発機構共催

第40回海洋教育フォーラム（静岡開催）併催「第15回 海と地球の研究所セミナー」

テーマ：『「ちきゅう」って何をやってるの？

ー海底下の地球をのぞいてみようー

日時：12月10日（日）13時～16時頃

会場：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

（〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1）

参加費：無料

お問い合わせ 東海大学海洋学部 海洋機械工学専攻事務局 TEL 054-337-0943 Email takinami@tsc.u-tokai.ac.jp

子供は、元気いっぱい!



診察予約のお知らせ

混雑の緩和と待ち時間の短縮のため24時間の自動予約受付サービスを実施しています。

- パソコンでご利用の場合 <http://w-kids.com/yoyaku/>
- 携帯電話でご利用の場合 <http://w-kids.com/yoyaku/mob/>

NTTdocomo、au(KDDI)、ソフトバンクの携帯電話からご利用いただけます。右横のQRコードをご利用ください。



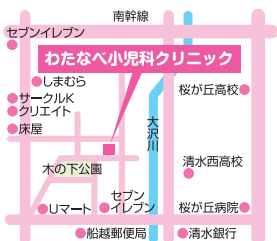
- お電話でご利用の場合 **054-344-2455**

プッシュ回線の電話機・携帯電話はそのまま操作してください。ダイヤル回線の電話機は「トーン切り替えボタン」を押してビッポパの音がしたら操作できます。

診療科目 **小児科**

休診日 **水曜午後・日曜日・祝祭日**

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
	午前診察 9:00~12:00	○	○	○ ~13:00	○	○	○
午後診察 14:00~18:00	○	○	—	○	○	—	—



☆急患の場合は、別途対応しますので受付にお電話ください。
☆診察状況により、ご案内した時間にお呼びできない場合がございます。ご了承ください。
☆予約された時間に都合が悪くなった場合は、予約の変更・取消操作を行ってください。



わたなべ小児科クリニック

院長 渡辺 剛史

〒424-0846 静岡市清水区木の下町 67 TEL 054-344-2406

「海のみらい静岡友の会」

ぜひ、お子様方(市民の皆様)の事業への参加をお願いします。

本友の会は、未来を担う青少年及び一般市民に、海や自然に親しみながら、海洋・地球科学への知識や重要性を普及・啓発するとともに、将来における海洋文化を担う人材育成を図ってまいります。

Webで「海のみらい静岡」で検索 または HP:<http://www.umi-mirai.jp>



清水港興津埠頭に寄港した「ちきゅう」 H28.2.10 撮影

〈主な事業は…〉

1. 小学生・中学生・高校生向けの海洋研究会や講演会
2. 海洋や博物館等での小中学生の体験セミナー
3. 海洋に関連した船の体験乗船会や船内見学会
4. 「ちきゅう」をはじめとする海洋関連研究船の歓迎訪船
5. 他地域・関係機関との交流事業

※事業によっては、会員父兄同伴や年齢制限等の諸条件があります。



年会費

個人会員:2,000円(年間) ※但し、大学生までのお子様は、無料です。

法人・団体会員:1万円(1口)以上(年間)



各種事業のご案内や、友の会へのご入会(入会申込書)等の詳細は、HP (<http://www.umi-mirai.jp>) をご覧ください。

詳細は事務局へお問い合わせ下さい。

《事務局》静岡商工会議所 産業振興・地方創生部 産業振興課
静岡市清水区相生町6-17 TEL054-353-3401 FAX054-352-0405
(事業協力機関:海洋研究開発機構(JAMSTEC)、東海大学(海洋学部))

連載 清水からの風 つながる…静岡世界発信!! 2017

国際海洋文化都市 清水

地域活性化情報誌イノセントでは、これまでも幾度となく静岡市における「清水港の重要性、について触れてきました。この話題が登場する時には必ずと言っていいほど「静岡市にとって海は身近な存在ですよ」と表現してきたつもりです。しかし、なかなか市民のみなさんには実感として伝わっていないように感じます。今回の特集でクローズアップした「海のみらい静岡友の会」はまさに海を身近に感じるための切っ掛けづくりにとても良い団体だと思います。清水港は産業の港であるゆえに気軽に立ち入れる場所ではありませんが、今年に入り多くの外国客船が寄港し、港近辺で開かれるイベントには多くの人が集まり、市が目指す「国際海洋文化拠点、らしく人々の賑わいが広がっています。しかし、一方では港において大きな議論になっている物事も動いています。これからはイノセントは清水港への関心を高めるために、様々な視点から港の話題を追いかけ、紹介して行きたいと思っています。

今、清水港最大の話題: LNG火力発電所の建設に強く関心を持って欲しい。

テーマは 海

静岡市の元気は清水港から。

「ちきゅう」は、海洋研究開発機構(JAMSTEC)が運用する日本最大の科学掘削船です。7年ぶりとなる清水港での一般公開で、海洋文化の奥深さと、豊かな海洋資源に恵まれた静岡市を体感してみませんか。皆様のご来場をお待ちしています!



地球深部探査船「ちきゅう」一般公開

12/23 ①12:00~②13:00~
③14:00~④15:00~ **24** ⑤10:00~⑥11:00~
⑦12:00~⑧13:00~
⑨14:00~

場所 ● 清水港日の出埠頭 人数 ● 各700人(無料)

申込み ● 往復ハガキに、催事名、氏名(ふりがな)、住所、年齢、電話番号、ご希望の見学区分(①~⑨)を記入し、下記までお申込みください。

静岡市企画課 〒420-8602 ☎221-1020 [10/19木~1枚4人まで・申込順]

※市HPからも申し込みできます。

※当日は、公共交通機関でお越しください。

静岡市 ちきゅう一般公開

検索

寄港記念イベント 海洋科学や駿河湾・深海について、子どもから大人まで楽しめるイベントです!

12/23 11:00~16:00 **24** 10:00~15:00 場所 ● 清水マリナターミナル ※当日、直接会場へ(無料)

◆海洋科学のお話を気軽に楽しめる「サイエンスカフェ」

◆東海大学海洋学部による、海や魚に関する各種展示・体験イベント

◆大型モニターやタッチパネルパソコンで、駿河湾の最新映像や、深海の生物、海底から採取した鉱物などの映像・展示ギャラリー など

同時開催! オールジャパンシリーズで眺める「ちきゅう」見学クルーズ
申込方法などは、エス/リスドリームフェリー ☎353-2222へ

地球深部探査船「ちきゅう」とは

「ちきゅう」は、地球内部の巨大地震発生域への大深度掘削を可能にした世界最高水準のライザー式科学掘削船です。将来、地球内部のマントルまでの掘削が期待されています。

問合せ 静岡市企画課 ☎221-1020

起業

これから起業をお考えの方に スタートアップオフィス 創業者育成室 入居者募集

新分野への事業進出

創業5年以内の方

創業計画中的の方

静岡市では、起業家、創業者の育成を通じて産業の振興を図るため、静岡市清水産業・情報プラザ内に創業者育成室を整備しています。創業者育成室は、これから起業しようとしている個人や異分野を目指す社内ベンチャー等が利用できる施設です。支援施設には高速通信回線が整備され、24時間利用が可能です。入居者を随時募集しています。

静岡市清水産業・情報プラザまで是非お問い合わせください。 ☎054(355)5400

会議室、研修室をお探したら



8名 定員の会議室から
75名 定員の研修室まで
スクリーン、プロジェクターあり

使用料・手続きはHPをご覧ください

1F多目的ホール

150インチの大型スクリーン完備



展示・イベント等に
ご利用いただけます
(収容人数 約100名)

※営利的には、
ご利用いただけません。

平成29年度 清水産業・情報プラザ 情報化・創業支援相談会
あなたのご相談に専門家がお答えします!

日	法律	特許	創業	情報化
4月 26日	—	—	12日	12日; 26日
5月 —	24日	—	10日	10日; 24日
6月 28日	—	—	14日	14日; 28日
7月 —	26日	—	12日	12日; 26日
8月 23日	—	—	—	23日
9月 —	27日	—	13日	13日; 27日
10月 25日	—	—	11日	11日; 25日
11月 —	22日	—	8日	8日; 22日
12月 —	—	—	13日	13日; —
1月 —	24日	—	10日	10日; 24日
2月 28日	—	—	14日	14日; 28日
3月 —	28日	—	14日	14日; 28日

◆時間: 14:00~16:00
◆相談会場: 静岡市清水産業・情報プラザ2F 相談コーナー

完全予約制! 事前にご連絡下さい!!

起業は「プラザ」で 成功への基盤づくりを!

これから起業しようとしている個人や異分野を目指す社内ベンチャーを支援します。創業を計画中、創業間もない時期における「事業計画」「資金計画」「販売促進」「ネットワークづくり」などについて、交流会、研修会や専門家によるアドバイスを随時提供します。

産学官連携で新事業に 挑戦しよう!

静岡大学、静岡国立大学、東海大学、静岡理工科大学などと定期的に交流会を開催しています。大学等が持っているいろいろなシーズ(種)を講演会で解説していただきます。各企業が抱えている問題点の解決策として...、シーズを活かした新たな事業への情報収集として...、ご利用ください。



静岡市清水産業・情報プラザ

静岡市清水区相生町6-17 TEL 054-355-5400

[指定管理者:静岡商工会議所] URL <http://www.siip.jp>